

2021年9月27日
株式会社 山梨中央銀行

独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行するソーシャルボンドへの投資について

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」といいます）が発行するソーシャルボンド（ジェンダーボンド）へ投資しました。

JICA は、日本の政府開発援助（ODA）を一元的に実施する機関として開発途上国への国際協力を担っており、JICA による債券の発行は、日本政府から SDG s を達成するための具体的施策の一つにも位置付けられています。

本債券の発行により調達された資金は、政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業のうち、OECD-DAC（経済協力開発機構開発援助委員会）のジェンダー事業分類基準（①ジェンダー平等に関する政策・制度整備を支援する事業、②女性を主な受益対象とする事業、③ジェンダー活動統合事業）に合致する事業に充当される予定です。

当行は、今後も環境・社会課題の解決に資する事業に対しては、SDG s /ESG の観点から投融資を通じて積極的に支援し、持続可能な社会の実現に努めてまいります。



<投資したソーシャルボンドの概要>

銘柄名	第61回国際協力機構債券（ジェンダーボンド）
発行金額	100億円
発行日	2021年9月27日
期間	10年
資金使途	政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業に充当

以上